

令和4年度

計算書類(貸借対照表及び損益計算書)
及び事業報告並びにこれらの附属明細書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)



公益財団法人郡山コンベンションビューロー

事業報告、事業附属明細書

令和4年度 総括

令和4年4月政府発表の月例経済報告において「景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直しの動きがみられる。また、先行きについても景気が持ち直していくことが期待される。」としておりました。

こうした国の景気見通しを踏まえ、当財団では、各種コンベンション施設や宿泊施設関係等各団体と連携の基、会議や展示会いわゆる“ビジネスイベント MICE”の誘致活動を首都圏で実施し、475件の各種学会、団体等に対し営業訪問をして参りました。

また、会議や展示会を主催される学会・団体・企業の皆様と情報交換を行う商談会に参加し35件の具体的な商談を行った他、「国際 MICE エキスポ 2023」へも参加し、誘致活動を行いました。

次に、令和4年度の受け入れ実績についてであります。国では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種進展を図りウィズコロナの考えの下、経済社会活動の正常化を進めてきましたが、完全な回復には至っていない状況にあります。このような状況ではありましたが、昨年度の開催実績はコンベンション、文化、スポーツ、展示会等も含めた郡山地域全体での開催件数で、561件、参加者約206万人、経済波及効果では、約70億円となっております。これらコンベンションの開催に当たっては従来からの開催助成金に加え、宿泊を伴う参加者には「こおりやま全市元気応援商品券」をお配りし、地域内での消費拡大を図ったところであります。

最後に、令和5年3月政府が発表した月例経済報告では「個人消費は穏やかに持ち直している。その中で旅行は着実に持ち直している」、また日本経済新聞でも2月に「訪日客、進む消費回復」と報じております。また、「新型コロナウイルス」に関しては、5月8日から感染症法上の5類に変更となり、イベント等はじめとした様々な活動の行動制限が緩和されたことから、今年度はコロナ禍以前に匹敵する誘致活動を展開してまいります。

当財団の活動目的とする会議や展示会いわゆる“ビジネスイベント MICE”の開催による波及効果は、郡山地域にとどまることなく福島県域に広く影響することから、誘致活動に当たっては郡山を中心とした県内22市町村（賛助会員）の協力を得ながら推進して参ります。

1. 誘致支援活動事業

(1) 誘致活動

新型コロナウイルス感染の終息が見えぬなか、首都圏にある学会、組合、企業、文化団体等への営業活動を5回実施した。また、福島大学など県内の大学事務局、県内支部等への訪問営業活動を行った。

さらに、「地方都市コンベンション協議会合同ワークショップ」に出展するとともに、3年ぶりにリアルで開催された「第32回国際MICEエキスポ2023」、東北地区コンベンション推進協議会商談会に出展し、MICE主催団体との商談を通して誘致活動を展開した。

①MICE等営業概況

営業活動は、首都圏営業475件、県内支部営業33件、商談会35件、合計543件実施。郡山エリアへのコンベンション誘致のほか、観光・文化の紹介や、コロナ禍での安心・安全な大会開催に向け充実した対策支援物品（サーマルカメラなど）のPRを行った。

②営業先及び件数

(i) 首都圏営業：475件

訪問日	訪問先	学 会	業種 組合	文化 スポーツ・ 行政等	PCO・ 企業他	合 計
R4. 5月25日 ～26日		4	5	3	12	24
6月22日 ～23日		54	27	1	5	87
7月19日 ～20日		3	3	0	0	6
9月28日 ～29日		60	39	2	0	101
11月 9日 ～10日		32	35	3	0	70
12月14日 ～15日		9	4	4	3	20
R5. 1月26日 ～27日		41	44	4	4	93
2月16日 ～17日		20	30	2	6	58
3月 9日 ～10日		10	6	0	0	16
合 計		233	193	19	30	475

(ii) 県内営業：33件（市町村、大学、団体等）

訪問先 訪問日	学 会	業種 組合	文化 スポーツ・ 行政等	PCO・ 企業他	合 計
R4. 4月26日 (県 南)	0	0	6	0	6
4月27日 (県 中)	0	0	6	0	6
4月28日 (会 津)	0	0	4	0	4
5月18日 (福 島)	1	1	3	1	6
6月10日 (いわき)	0	0	5	0	5
6月28日 (檜枝岐)	0	0	1	0	1
10月17日 (福 島)	1	0	0	0	1
11月17日 (福 島)	0	0	1	0	1
12月23日 (福 島)	0	1	1	0	2
R5. 3月13日 (福 島)	0	1	0	0	1
合 計	2	3	27	1	33

(iii) 商談会 35件

- ・「第32回国際MICEエキスポ（IME2023）」
【リアル出展】商談：10件
- ・「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」
【リアル出展】商談：18件
(R4. 7月：7件／R5. 3月：11件)
- ・「東北地区MICE誘致商談会」
【リアル出展】商談7件

③ 営業の成果

誘致できた学会・大会（東北大会以上）：17件 参加者数：10,030人

No.	コンベンション名	開催日	終了日	会場	規模	参加者数
1	日本顕微鏡歯科学会 第19回大会・総会	2023/ 4/21	4/23	ビッグパレットふくしま	全国	400
2	第36回日本四肢再建・創外固定学会 学術集会	7/13	7/15	中央公民館・公会堂、 ホテルハマツ(懇親会)	全国	330
3					全国	250
4	応用情報学 国際会議 IIAI	7/8	7/13	郡山商工会議所会館	国際	450
5	全国保育団体連絡会 全国合同研修	7/28	7/31	ユラックス熱海、ほっと 熱海、ホテル華の湯	全国	1,000
6	国際天文学連合 アジア太平洋地域会議 (APRIM2023)	8/7	8/11	ビッグパレットふくしま	国際	500
7					全国	400
8					国際	300
9					全国	200
10					全国	800
11					全国	100
12					全国	300
13	第32回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム	10/25	10/27	ビッグパレットふくしま	全国	500
14					全国	1,000
15					全国	500
16					全国	1,000
17	日本商工会議所青年部 全国 会長研修会	11月		けんしん郡山文化センター、ビューホテルアネックス	全国	2,000
合計						10,030

(2) 誘致事業活動

【当財団主催事業】

① 郡山コンベンションフェア

主に県内のコンベンション主催者を対象に、当財団の支援ツール、会場・宿泊施設、飲食や観光など、大会開催に関する情報をワンストップで提供した。29団体60名来場。

□日時：令和5年3月7日（火）

14時～18時

□会場：郡山ビューホテルアネックス 3階「雲水峰」



【参画事業】

② 第32回国際MICEエキスポ（IME2023）出展（リアル）

全国のコンベンションビューローが一堂に会して開催する業界の一大イベント。3年ぶりにリアル開催（一部ハイブリッド）となった。当財団は10件の商談を実施、うち4件が継続商談となった。

□日時：令和5年2月16日（木）

13時30分～18時30分



③ 地方都市コンベンション関連団体「合同ワークショップ」出展（リアル）

盛岡、新潟、松本、和歌山、高松など8地方主要都市のコンベンションビューローで構成された「地方都市コンベンション関連団体」が主催。

3部構成（1・3部：個別商談会、2部：都市紹介プレゼン）で実施され、当財団は、商談7件、うち3件が継続商談となった。

□日時：令和4年7月19日（月）14時～18時

□会場：ホテルグランドアーク半蔵門



④ 東北地区MICE誘致商談会 出展（リアル）

東北各都市と新潟のコンベンションビューローで構成された「東北地区コンベンション推進協議会」が主催。個別商談会形式で実施され、当財団は7件と商談、うち6件が継続商談となった。

□日時：令和4年12月14日（月）

14時～18時

□会場：都市センターホテル



⑤ 地方都市コンベンション関連団体「合同ワークショップ」出展(リアル)

2部構成(1部:都市紹介プレゼン、2部:個別商談会)で実施され、当財団は、11件と商談を行った。

□日時:令和5年3月9日(月)

14時~18時

□会場:ホテルグランドアーク半蔵門



《事前施設案内》



プレストレストコンクリート学会
(ビッグパレットふくしま)



IIAI (応用情報学国際会議)
(緑水苑)



いのちの電話相談員全国研修会
(ホテルハマツ)

(3) 研修事業

① 2022年度MICEセミナー

国際会議の主催者・参加者に満足してもらうため地域として何が必要なのか、何ができるのか、対応やサービスの在り方について研修した。

□日時:令和5年2月22日(水)

午後2時~午後3時30分

□講師:日本政府観光局MICEアンバサダー
松尾徳朗 氏

□演題:「地域の良さを引き出すコンベンションビジネスと経済活性化」

□参加者:47名



② サポーター研修会/郡山エリア観光資源視察研修会

サポーター登録している市民と賛助会員を対象に県内の観光地や新名所などを訪問し、おもてなしを学ぶ研修会として実施。

□日時:令和5年2月27日(月)

□研修先:東日本大震災・原子力災害伝承館、
震災遺構「浪江町立請戸小学校」、
かわうちワイナリー

□参加者:24名



(4) 支援事業活動

① 郡山コンベンション開催助成金 21件 / 6,764,500円

No.	コンベンション名	開催日	区分	延べ 宿泊者数	助成金額
1	第125回日本小児科学会学術集会	4/15～17	全国	1528	1,100,000
2	日本顕微鏡学会第78回学術講演会	5/11～13	全国	551	500,000
3	全国プラネタリウム大会2022 郡山	6/6～8	全国	305	250,000
4	令和6年度全国会長研修会開催候補地プレゼン及び令和3年度事業報告会(郡山商工会議所青年部)	6/10～11	全国	297	150,000
5	第12回日本低侵襲・内視鏡脊髄神経外科学会	7/29～30	全国	150	75,000
6	第25回NTT労働組合データ本部定期大会	8/2～3	全国	275	150,000
7	第11回環境放射能除染研究発表会	8/24～25	全国	76	50,000
8	第59回日本SF大会「F-CON」福島大会	8/27～28	全国	500	600,000
9	2nd International Symposium on Applied Informatics and Innovations	9/22～24	全国	36	34,000
10	東北演劇鑑賞団体連絡会議第51回定期総会	10/1～2	全国	39	25,000
11	第1ブロック支部高等学校 青少年赤十字交流会	10/1～2	東北	31	25,000
12	第24回東北地区公立小中学校事務研究大会福島大会 第37回福島県公立小中学校事務研究大会	10/6～7	東北	66	150,000
13	全国天文愛好者交流会 2022in 福島 第12回星空案内人の集い	10/8～9	全国	67	83,500
14	第56回日本芳香族工業会大会	10/12～14	全国	141	75,000
15	第59回建交労事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集会	10/22～23	全国	53	50,000
16	第56回全国木材産業振興大会	10/26～27	全国	137	175,000
17	第40回日本神経治療学会学術集会	11/2～4	全国	828	500,000
18	日本原子力学会若手連絡会 IYNC2022	11/26～ 12/2	国際	1500	2,625,000
19	日本公民館学会福島大会	12/3～4	全国	35	25,000
20	第15回星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウム	3/4～6	全国	104	75,000
21	第3回新生児基礎トランスレーショナルリサーチ研究会	3/4～5	全国	43	47,000
合計				6,762	6,764,500

《開催された主なMICE等》



国際青年原子力会議 (IYNC) 2022



第54回全国商工会議所女性会
連合会「ふくしま全国大会」



第40回日本神経治療学会学術集会

② コンベンション参加者宿泊・周遊促進事業商品券 18件 / 7,794,000円

No.	コンベンション名	開催日	区分	商品券 配布枚数	金額
1	第12回日本低侵襲・内視鏡脊髄神経外科学会	7/29～30	全国	300	300,000
2	第25回NTT労働組合データ本部定期大会	8/2～3	全国	550	550,000
3	第11回環境放射能除染研究発表会	8/24～25	全国	152	152,000
4	第59回日本SF大会「F-CON」福島大会	8/27～28	全国	1000	1,000,000
5	2nd International Symposium on Applied Informatics and Innovations	9/22～24	全国	38	38,000
6	東北演劇鑑賞団体連絡会議第51回定期総会	10/1～2	全国	78	78,000
7	第1ブロック支部高等学校 青少年赤十字交流会	10/1～2	東北	62	62,000
8	第24回東北地区公立小中学校事務研究大会福島大会 第37回福島県公立小中学校事務研究大会	10/6～7	東北	132	132,000
9	第54回全国商工会議所女性連合会福島全国大会	10/7～8	全国	3000	3,000,000
10	全国天文愛好者交流会 2022in 福島 第12回星空案内人の集い	10/8～9	全国	134	134,000
11	第56回日本芳香族工業会大会	10/12～14	全国	172	172,000
12	第59回建交労事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集会	10/21～22	全国	106	106,000
13	第56回全国木材産業振興大会	10/26～27	全国	274	274,000
14	第40回日本神経治療学会学術集会	11/2～4	全国	1,000	1,000,000
15	日本原子力学会若手連絡会 IYNC2022	11/26～ 12/2	国際	500	500,000
16	日本公民館学会福島大会	12/3～4	全国	70	70,000
17	第15回星空案内人(星のソムリエ®)シンポジウム	3/4～6	全国	140	140,000
18	第3回新生児基礎トランスレーショナルリサーチ研究会	3/4～5	全国	86	86,000
合計				7,794	7,794,000

③ 郡山スポーツコンベンション開催助成金 9件 / 1,246,000円

No.	コンベンション名	開催日	区分	参加者数 県外参加者数	助成金額
1	2022 北海道・東北パラ陸上競技大会	6/18～19	全国	157 132	132,000
2	福島県ゲートボール協会東北大会	7/9～10	東北	243 158	79,000
3	第44回東北中学生テニス選手権大会 第49回全国中学生テニス選手権大会東北地区予選会	7/30～31	東北	247 157	78,500
4	第11回福島復旧・復興祈念ユースサッカー大会	8/4～7	全国	583 483	483,000
5	第8回東日本大震災復興祈念大槻杯小学生バレーボール大会	9/24～25	東北	460 43	21,500
6	第35回東北中学生新人テニス選手権大会 第11回全国選抜中学校テニス大会東北地区予選会	11/12～13	東北	192 129	64,500
7	第41回南東北卓球選手権大会	2/4～5	東北	486 75	37,500
8	U-23 選抜フットサル大会福島オープン 2022	3/4～5	東北	159 118	59,000
9	第28回全国オールタイムアイスホッケー大会 over50	3/24～26	全国	313 291	291,000
合計				2840 1586	1,246,000

④ 各種コンベンション支援内訳

【学会・大会等コンベンション支援件数 128件】

支援内容		件数・部数	支援内容		件数・部数
コンベンションバッグ（紙）		2,338部	樽酒・地酒の提供		4件
〃（ビニール）		6,032部	盛花の提供		7件
観光パンフレット	ビジターズガイド	7,051部	アトラクション	ひょっとこ踊り	1件
	通自慢ガイド	7,461部		フラダンス	2件
	まちなかマップ	6,776部		太鼓	2件
	観光マップ	7,656部		ベリーダンス	0件
歓迎看板設置「郡山駅」		20件	サポーターの派遣		7件 24名
〃 「磐梯熱海駅」		6件	臨時売店の設置		1件
〃 「福島空港」		4件	ステージタイトル		4件
会場前看板(大)設置		30件	備品の貸出		60件
〃 (小)設置		0件	名義後援		1件
歓迎プレートの掲示		12件	報道依頼		5件
会場仮予約・幹旋		19件	広報協力		2件

うち感染症対策支援（86件）

支援内容	アクリル板 (立ち・着座)	非接触体温計	サーマル カメラ	消毒液	マスク 手袋等
支援件数	33件	33件	75件	41件	26件

※ビジターズガイド：飲食店・施設・賛助会員等へ配布等／ 7,040部

※うまいもんガイド：宿泊施設・飲食店への配布／ 11,250部



アクリル板（立ち）



サーマルカメラ

2. 調査研究事業

(1) 令和5年度以降開催予定のコンベンション開催意向調査（令和5年1月実施）

- 依頼先 大学 495 件、病院 318 件、福島県 19 件、郡山市 88 件、
福島県団体 244 件、郡山市内団体 46 件、賛助会員 47 件、
その他 3 件

[合計 1,260 件]

- 開催件数 34 件(国際大会 1 件/全国大会 10 件/東北大会 3 件/県大会 20 件)

(2) 主催者及び参加者アンケート調査（開催費用、街の印象等）

- 主催者へ依頼 25 件（うち 15 件回答）

- 参加者へ依頼 25 件（配布総数通 6,068 件）

※東北大会以上でイベント除くコンベンション対象

3. 広報宣伝事業

- (1) 郡山エリアビジターズガイドの作成 . . . 40,000 部
- (2) 郡山コンベンションガイドの作成 . . . 3,000 部
- (3) 郡山うまいもんガイドの作成 . . . 40,000 部
- (4) 機関紙「Convention City こおりやま」発刊（年4回） . . . 各 3,500 部
- (5) 会員向けコンベンション情報の提供及び収集
 - ・ 2 か月分のコンベンションカレンダー（FAX、E-mail） . . . 毎月
- (6) デジタルサイネージによる情報発信

J R 郡山駅構内の情報発信機器「デジタルサイネージシステム」により、コンベンション参加者や観光等での来訪者に対し、日本遺産などの観光・イベント情報、賛助会員市町村の観光情報などを発信



コンベンションガイド/
ビジターズガイド/飲食店ガイド



デジタルサイネージ

4. 組織強化事業

(1) コンベンション推進機関との連携

- 日本コングレンスコンベンションビューロー(JCCB)主催の総会、部会への参加
 - ・通常総会 6月20日
 - ・2022年度コンベンション・ビューロー部会 10月20日～10月21日
- 日本政府観光局(JNTO)主催事業への参加
 - ・オンラインMICEセミナー～Basic～ e-Learning 6月10日～7月29日
 - ・国際会議主催者セミナー 1月27日～1月31日
- 東北地区コンベンション推進協議会主催の総会、部会への参加
 - ・定例総会 7月7日～7月8日
 - ・職員研修会 10月27日～10月28日
- 日本コンベンション協会(JCMA)主催事業への参加
 - ・第7期(2021年度)社員総会 6月14日

(2) その他関係機関との連携

- 第58回、第59回郡山うねめまつり「実行委員会」
 - ・総会 4月18日
 - ・企画部会 5月9日
 - ・企画部会 9月26日
 - ・企画部会 12月22日
 - ・総会 令和5年1月24日
- サマーフェスタIN KORIYAMA「実行委員会」 4月18日
- (一社)郡山市観光協会
 - ・定時総会、第2回理事会 5月30日
 - ・第4回理事会 令和5年3月27日
- こおりやま産業博 -KORIYAMA EXPO 2022-
 - ・実行委員会 5月17日
 - ・開会式 10月22日
- 磐梯熱海温泉旅館協同組合
 - ・令和3年度通常総会意見交換会 5月19日
 - ・第56回萩姫まつり「献湯祭」 8月9日
 - ・磐梯熱海温泉第26回つるりんこ祭開会式 12月4日
- CYCLE AID JAPAN 2021 in 郡山 ツール・ド・猪苗代湖
 - ・実行委員会 6月8日
- ビッグツリーページェント・フェスタIN KORIYAMA実行委員会
 - ・オープニングセレモニー 12月2日
- 郡山シティマラソン大会実行委員会
 - ・総会 11月28日
- 2022年新春賀詞交歓会 令和5年1月4日
- 郡山市違法客引きゼロ対策協議会臨時会 令和5年2月13日
- 郡山飲食業組合創立90周年記念式典・祝賀会 令和5年2月14日
- 福島県医療福祉機器産業協議会 第2回総会(オンライン) 令和5年3月15日
- 令和4年度ホープツーリズム推進協議会(オンライン) 令和5年3月17日

(3) 組織の拡充と広域化の推進

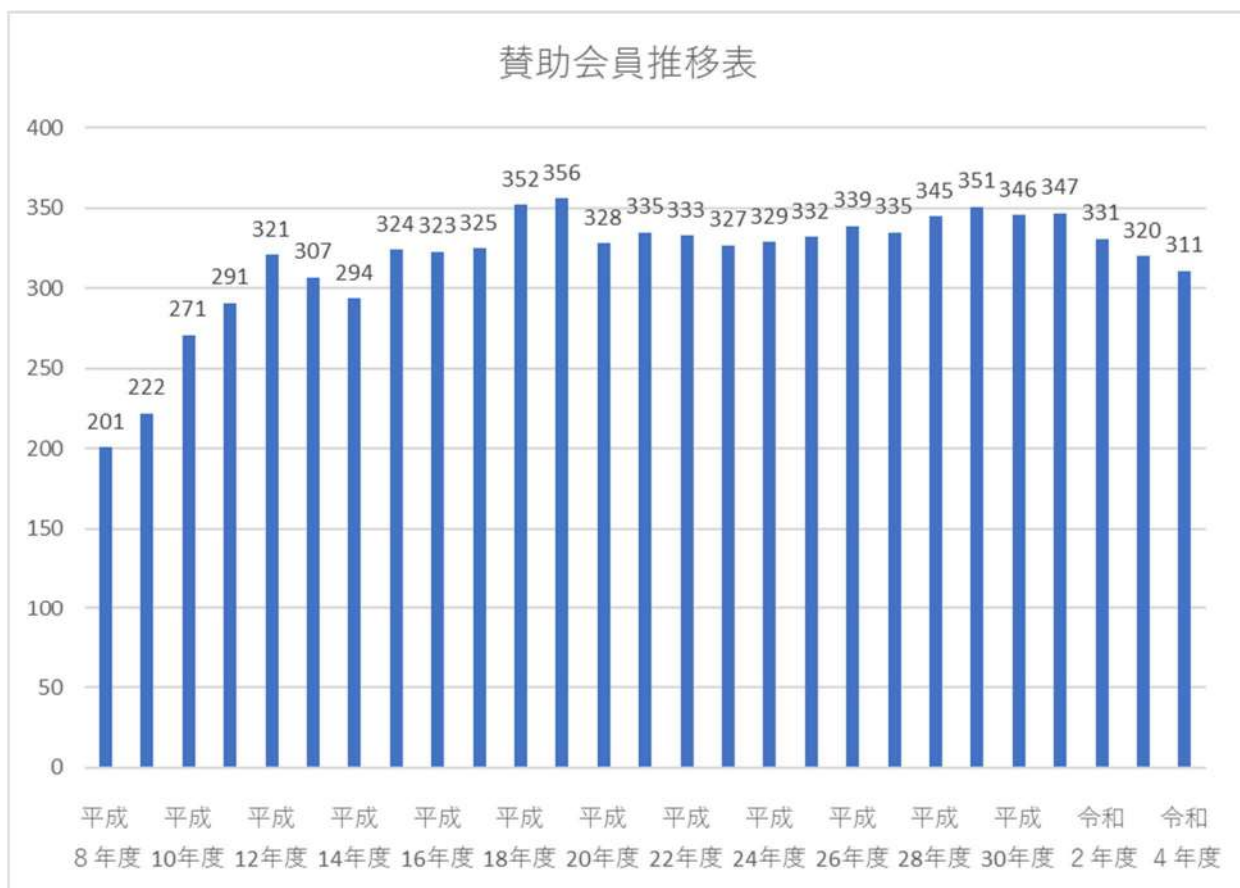
組織の拡充強化に向けた会員増強状況

会員数

期首会員数	320社
入会数	5社
退会数	14社
期末会員数	311社

会員口数

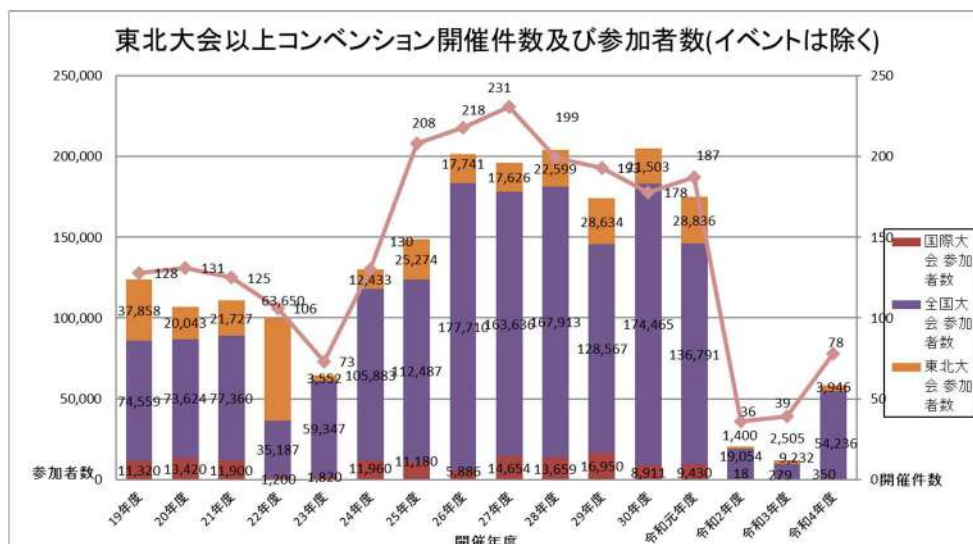
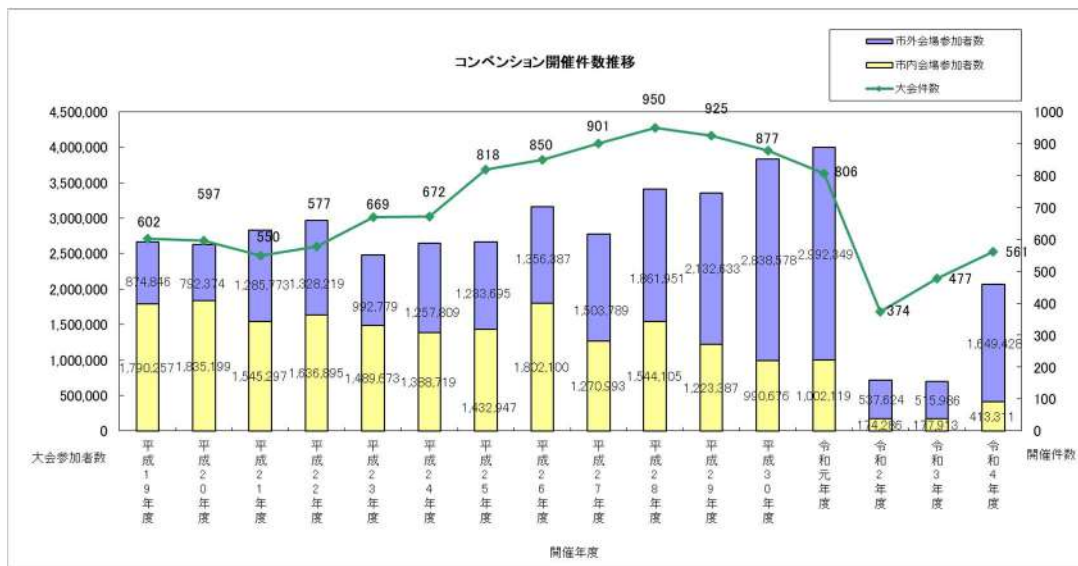
期首口数	761口
入会口数	21口
退会口数	29口
増口数	0口
減口数	0口
期末口数	753口



5. コンベンション開催状況

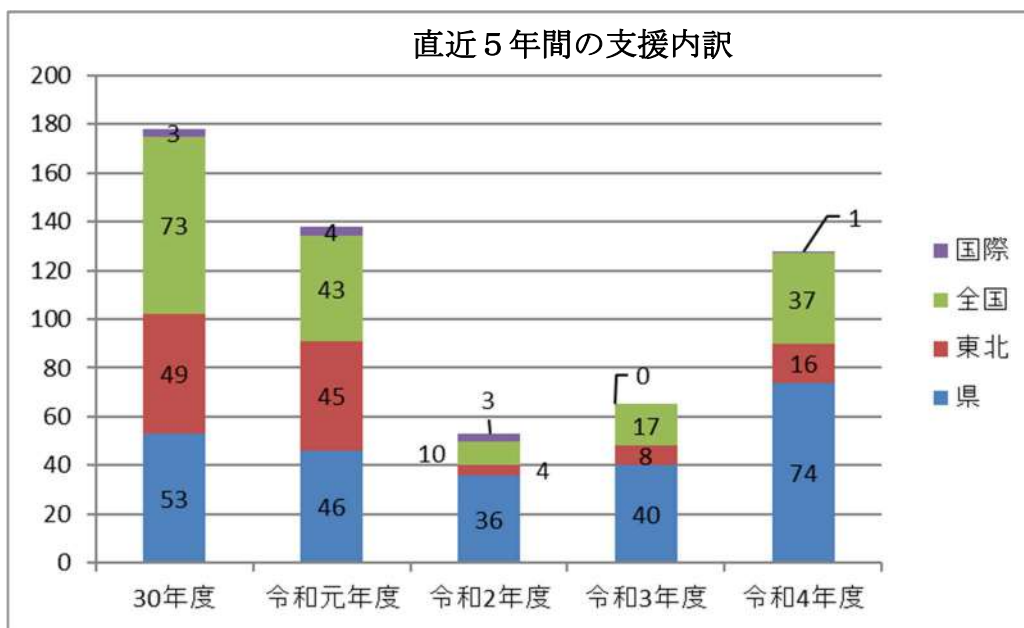
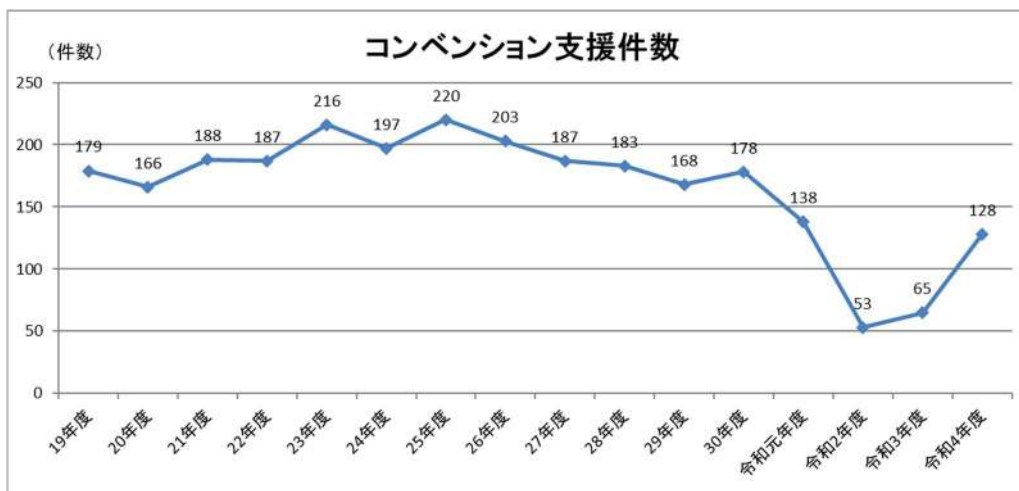
(1) 開催されたコンベンションの内訳

	イベント		スポーツ		各種大会		展示会		合計		
	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	
国際大会	件数	0件	0件	0件	0件	1件	2件	0件	0件	1件	2件
	人数	0人	0人	0人	0人	200人	150人	0人	0人	200人	150人
	合計	0	0	0	0	3	3	0	0	3	3
全国大会	件数	7件	27件	7件	11件	28件	7件	2件	0件	44件	45件
	人数	131,343人	736,093人	5,335人	11,378人	19,000人	800人	17,723人	0人	173,401人	748,271人
	合計	34	34	18	18	35	35	2	2	89	89
東北大会	件数	6件	3件	7件	2件	9件	2件	0件	0件	22件	7件
	人数	3,650人	255人	2,005人	400人	1,421人	120人	0人	0人	7,076人	775人
	合計	9	9	9	9	11	11	0	0	29	29
県大会	件数	61件	88件	15件	25件	192件	59件	0件	0件	268件	172件
	人数	205,563人	880,107人	4,309人	9,474人	22,762人	10,651人	0人	0人	232,634人	900,232人
	合計	149	149	40	40	251	251	0	0	440	440
合計	件数	74件	118件	29件	38件	230件	70件	2件	0件	335件	226件
	人数	340,556人	1,616,455人	11,649人	21,252人	43,383人	11,721人	17,723人	0人	413,311人	1,649,428人
	合計	192	192	67	67	300	300	2	2	561	561
		1,957,011	1,957,011	32,901	32,901	55,104	55,104	17,723	17,723	2,062,739	2,062,739



(2) 支援したコンベンションの内訳

		イベント		スポーツ		各種大会		展示会		合計	
		市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催
国際大会	件数	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件	0 件
	人数	0 人	0 人	0 人	0 人	200 人	0 人	0 人	0 人	200 人	0 人
	合計	0 件		0 件		1 件		0 件		1 件	
		0 人		0 人		200 人		0 人		200 人	
全国大会	件数	3 件	2 件	3 件	0 件	26 件	1 件	2 件	0 件	34 件	3 件
	人数	61,143 人	9,000 人	1,620 人	0 人	18,140 人	100 人	17,723 人	0 人	98,626 人	9,100 人
	合計	5 件		3 件		27 件		2 件		37 件	
		70,143 人		1,620 人		18,240 人		17,723 人		107,726 人	
東北大会	件数	4 件	0 件	5 件	0 件	7 件	0 件	0 件	0 件	16 件	0 件
	人数	3,450 人	0 人	1,545 人	0 人	1,307 人	0 人	0 人	0 人	6,302 人	0 人
	合計	4 件		5 件		7 件		0 件		16 件	
		3,450 人		1,545 人		1,307 人		0 人		6,302 人	
県大会	件数	22 件	1 件	1 件	0 件	49 件	1 件	0 件	0 件	72 件	2 件
	人数	38,317 人	250 人	320 人	0 件	7,686 人	50 人	0 人	0 人	46,323 人	300 人
	合計	23 件		1 件		50 件		0 件		74 件	
		38,567 人		320 人		7,736 人		0 人		46,623 人	
合計	件数	29 件	3 件	9 件	0 件	83 件	2 件	2 件	0 件	123 件	5 件
	人数	102,910 人	9,250 人	3,485 人	0 人	27,333 人	150 人	17,723 人	0 人	151,451 人	9,400 人
	合計	32 件		9 件		85 件		2 件		128 件	
		112,160 人		3,485 人		27,483 人		17,723 人		160,851 人	



6. 経済波及効果

国際大会・全国大会・東北大会のうちイベントを除いたコンベンションで算出

【大会件数：78件、参加者：58,532名】

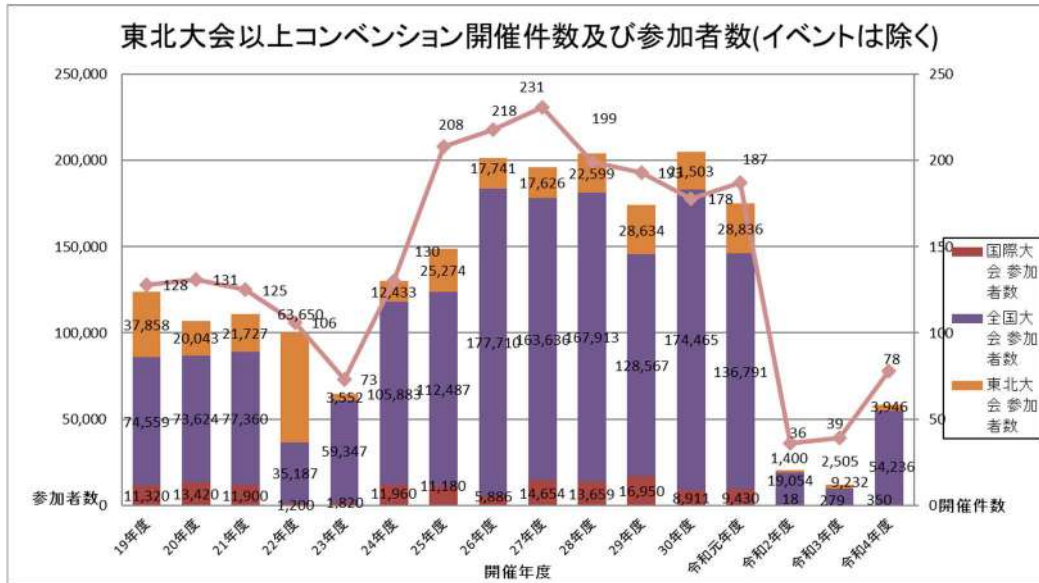
経済効果総計	6,952,397,255 円
直接的経済効果計	2,641,244,308 円
参加者による消費支出	790,795,864
主催者による消費支出	1,850,448,444
間接的経済効果計	4,311,152,947 円
生産誘発効果(一次＋二次)	4,311,152,947
一次生産誘発額	3,263,163,880
(一次生産誘発による付加価値額)	(1,513,829,098)
(新たな民間消費支出)	(1,044,542,078)
二次生産誘発額	1,047,989,067
その他の間接的経済効果	
所得形成効果	1,322,454,037 円
一次所得形成効果	1,060,456,770
二次所得形成効果	261,997,267
税収増大効果	71,465,228 円
個人市民税	54,220,616
法人市民税	17,244,612
雇用創出効果	574.19 人
一次雇用創出効果	500.83
二次雇用創出効果	73.36

◇経済波及効果の総額 6,952,397,255 円 (約 70 億円)

直接的経済波及効果 2,641,244,308 円 (約 26 億円)

間接的経済波及効果 4,311,152,947 円 (約 43 億円)

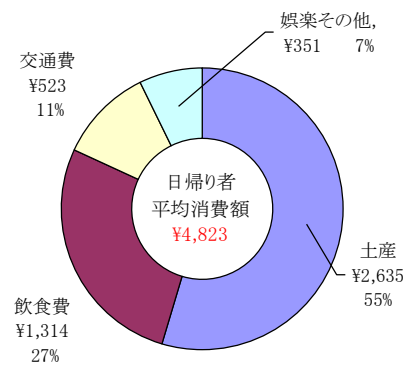
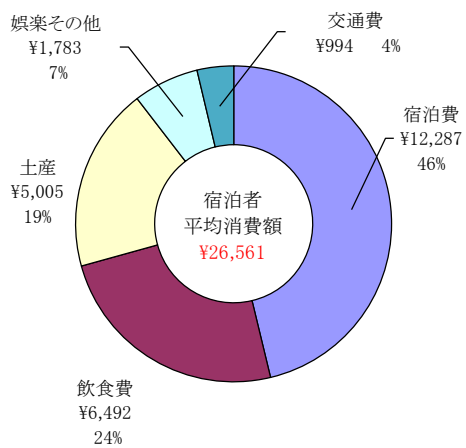
◇波及効果算定基礎



【参加者の消費金額】

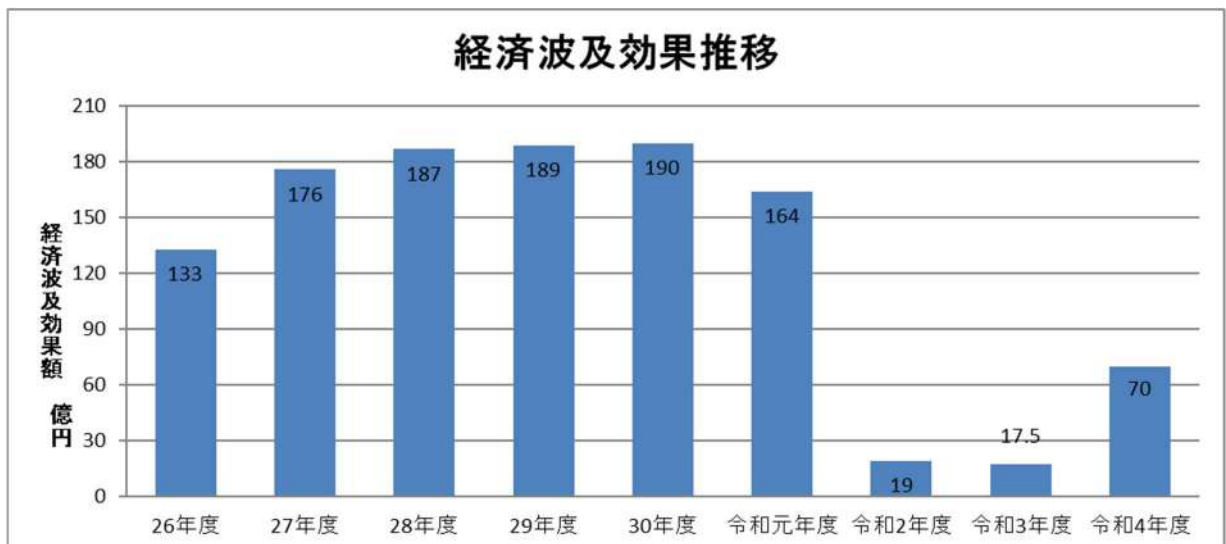
宿泊者平均消費金額 : ¥26,561

日帰り者平均消費金額 : ¥4,823



(※出発地から郡山までの交通費は含まれません)

波及効果推移



7. アンケート調査（コメント抜粋）

■主催者アンケート

【運営について】

良 評価

- ・コロナ禍で当初の開催予定が2年後ろ倒しになったが、その間も親身になって対応いただき、無事開催にこぎつけることができ、感謝している。
- ・備品の貸出、会場等の看板設置が大変助かる。
- ・助成金手続きのアドバイスが大変役立った。

改善要 評価

- ・商品券はありがたかったが、歓迎プレートのある店で使えない店があった。

■参加者アンケート

【商品券について】

良 評価

- ・商品券はありがたかった。
- ・経済効果につながり、良いと思う。
- ・おもてなしの一つとしてとても良い。

改善要 評価

- ・歓迎プレートのある店で使えない店があった。
- ・使える店の一覧の文字が小さすぎる。
- ・参加店が少ない。
- ・使えないホテルがあった。
- ・2種類の商品券をもらったが、それぞれ使える店が違い、困惑した。
- ・日曜日は飲食店が定休のお店が多く、使えるお店が限られる。
- ・他の金券と勘違いしている店があった。
- ・紙質を薄くして欲しい。
- ・500円券だと使いやすい。
- ・歓楽街では使える店が少ない。

【交通について】

良 評価

- ・車での移動だったが、道幅も広く運転しやすい市だと感じました。
- ・バス・タクシーの運転手が親切。

改善要 評価

- ・郡山駅～ビッグパレットまでの交通の便が悪い。タクシーの移動が主になってしまう。
- ・バス、鉄道の便数が少ない。移動手段がタクシーしかない

- ・タクシー運転手の態度がかなり悪い。皆が言っている。近いので歩けと言われた。
- ・タクシーが少ない。
- ・タクシーを予約できなかった。
- ・道幅が狭い。
- ・交通規制（標識）がわかりづらい。
- ・郡山駅～磐梯熱海駅間のアクセスが悪い。観光するための交通手段が少ない。
- ・バスがもっと多くの交通系 I C に対応していると便利。

【街の印象について】

良 評価

- ・素敵な街なので改めて訪れたいと思いました。
- ・歓迎プレートが至る所に掲示してあり、うれしかった。
- ・駅前がアーケードになっていて、雨でも快適に移動できた。
- ・想像以上に東京から近い。

改善要 評価

- ・コロナ感染症拡大防止のため、観光ができなく残念だった。
- ・駅前周辺の道路が鳥の糞で汚れている。
- ・西口と東口のギャップに驚いた。都市計画の問題か。
- ・夜の商店街が暗く、女性一人では不安。
- ・客引きが多すぎる。
- ・歩道の整備が必要。
- ・駅前大通りの風俗店はいただけない。
- ・どこにでもある小綺麗な街になってしまった感がある。
- ・磐梯熱海温泉のお店が休業や閉店していて寂しい。
- ・磐梯熱海はコンビニが遠く、暗くて歩けない。
- ・中心市街地に観光地が少ない。時間潰しができない。
- ・フリースペースに休める場所（椅子、ベンチ）が少ない。
- ・公共施設の和式トイレは時代遅れ。配慮が欲しい。
- ・良い景観の所や雰囲気の良い店が集まった街並みがあったほうが良い。
- ・アーケード内が汚い。鳥の糞が多くて不潔。
- ・アーケードが暗くて、ちょっと怖い。
- ・喫煙には嚴重注意して欲しい。
- ・郡山出身だが、街なかに異臭を感じる事がある。マンホール？生ゴミ？東京も同じようなものだけど、気になる。
- ・駅前にもっと各施設への案内表示が欲しい。（例：郡山駅⇒、ビッグアイ⇒、市民プラザ⇒、エスパル⇒ など）

【駅前の店舗について】

良 評価

- ・駅の土産店、県内の物産を揃えていて買いやすかった。

改善要 評価

- ・お土産店や飲食店の閉店が早すぎて、入れなかった。ゆっくりできず残念でした。
- ・シャッターが閉まっている店舗が多く、淋しい。
- ・日曜日定休の飲食店が多かった。郡山の有名店で食事がしたかった。
- ・駅東口のホテル周辺にはお店が見当たらない。
- ・駅ナカのお店の営業時間が短い。(閉店が早い。)
- ・郡山駅のお店の開店時間を早めてほしい。
- ・郡山駅のお土産売り場はショボイ。せめて金沢、富山、長岡並みにしてほしい。
- ・駅前の繁華街はラーメン屋ばかり目立ち、地場の美味しいものが食べられず、ホテルに戻ってしまった。少し寂しい。

【お店の接遇について】

良 評価

- ・買い物をした店、飲食店ともに大変丁寧な説明をいただいた。

改善要 評価

- ・店（飲食店）に空き状況を確認したが15分待たされたうえ、連絡もなく、再連絡したところ空きがないとの対応、非常に印象が悪い。他店の対応が良かっただけに残念。

【宿舎の施設・接遇等について】

良 評価

- ・ホテル入館、退館時の声掛けが心地よかった。
- ・ごはんが大変美味しかった。

改善要 評価

- ・入口上部のフードがボロボロでホコリだらけ。
- ・部屋がタバコ臭い。
- ・節電の影響か、ホテルが薄暗く感じた。
- ・備品（ドライヤー等）の場所がわかりにくかった。
- ・暖房が入らなかった。
- ・大会や学会が重複するとホテルが取りにくい。ホテルが少ない。
- ・施設が古く、アメニティも少なく、貧相な感じがしたが、宿代が安かったので無理からぬことと思った。

【会場・施設について】

良 評価

- ・会場は遠いが、逆に一つの建物のため、部屋間の移動がスムーズで良かった。

改善要 評価

- ・会場が遠い。
- ・朝が遅い。(もっと早く開場して欲しい)
- ・とにかく寒かった。(もっと高齢者に配慮が必要)
- ・会場周辺にお店が少ない。(飲食店等)
- ・椅子が固く、お尻が痛かった。

【観光について】

良 評価

- ・高屋敷稲荷の鳥居は素晴らしかった。
- ・駅弁が見た目よりおいしく、お土産に買っていく人もいた。

改善要 評価

- ・土産品の種類が少ない。

【その他】

良 評価

- ・うまいもんガイドが大変参考になった。

改善要 評価

- ・公共施設に和式トイレが多くて驚き。高齢者やハンディキャップのある方や外国人など、洋式トイレの整備は必須だと思う。
- ・ホテルが多い割に良いホテルが少ない。高くてもいいのでホテルの充実を図ってほしい。
- ・ビッグアイ駐車場から市民プラザへの接続がわかりにくい。駐車料金が低い。
- ・駅のトイレがわかりづらい。
- ・アンケートはオンラインのネットアンケートのほうがいい。

改善された事例

- ・ビッグパレットふくしまのWi-Fi環境充実が図られた。
- ・郡山市民プラザのWi-Fi環境充実が図られた。

事務局での改善事例

- ・助成金手続きのアドバイスに関して、大変役に立ったとの意見を頂いていたが、サービスの向上に資するため、申請様式の簡略化や押印の見直しを図った。

8. 管理部門

1 理事会・評議員会等

(1) 理事会に関する事項

年 月 日	内 容
令和4年4月12日	○令和4年度第1回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和4年度第1回臨時評議員会の開催について
令和4年5月12日	○令和4年度第1回通常理事会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 職務執行状況の報告について 議案第1号 令和3年度事業報告について 議案第2号 令和3年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について 議案第3号 令和4年度定時評議員会の開催について
令和4年6月13日	○令和4年度第2回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 副理事長の選定について 議案第3号 専務理事の選定について
令和4年7月1日	○令和4年度第3回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和4年度新規事業計画（案）について 議案第2号 令和4年度収支補正予算（案）について 議案第3号 令和4年度第2回臨時評議員会の開催について
令和4年11月11日	○令和4年度第4回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和4年度第3回臨時評議員会の開催について
令和5年2月12日	○令和4年度第5回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和4年度第4回臨時評議員会の開催について
令和5年3月24日	○令和4年度第2回通常理事会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 職務執行状況の報告について 議案第1号 令和5年度事業計画（案）について 議案第2号 令和5年度収支予算（案）及び資金調達・設備投資の見込みについて 議案第3号 役員賠償責任保険への加入申し込みについて

※会議の結果は全議案可決

(2) 評議員会に関する事項

年 月 日	内 容
令和4年4月21日	○令和4年度第1回臨時評議員会（書面での開催） 議案第1号 監事の選任について 議案第2号 評議員の選任について

令和4年6月13日	○令和4年度定時評議員会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 令和3年度事業報告について 議案第1号 令和3年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について 議案第2号 理事及び監事の改選について
令和4年7月4日	○令和4年度第2回臨時評議員会（書面での開催） 議案第1号 令和4年度新規事業計画（案）について 議案第2号 令和4年度収支補正予算（案）について 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 評議員の選任について
令和4年11月18日	○令和4年度第3回臨時評議員会（書面での開催） 議案第1号 理事の選任について 議案第2号 評議員の選任について
令和5年3月24日	○令和4年度第4回臨時評議員会（郡山商工会議所会館） 議案第1号 令和5年度事業計画（案）について 議案第2号 令和5年度収支予算（案）及び資金調達・設備投資の見込みについて 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 評議員の選任について

※会議の結果は全議案可決

2 登記に関する事項

登記原因年月日	申請先	事項	登記年月日
令和4年4月21日	福島地方法務局	監事及び評議員の就任及び辞任	令和4年5月24日
令和4年6月13日	福島地方法務局	理事及び監事の就任及び辞任	令和4年7月26日
令和4年8月25日	福島地方法務局	理事及び評議員の就任及び辞任	令和4年8月25日
令和3年6月14日	福島地方法務局	公告方法の変更	令和4年8月25日
令和4年11月18日	福島地方法務局	理事及び評議員の就任及び辞任	令和4年12月23日

3 福島県への届出等に関する事項

届出年月日	事項
令和4年5月24日	役員変更届出書の提出
令和4年6月24日	事業報告書等の提出
令和4年7月27日	役員変更届出書の提出

令和4年9月8日	役員変更届出書の提出
令和4年11月18日	役員変更届出書の提出
令和5年3月30日	事業計画書、収支予算書等の提出

4 役員に関する事項(令和5年3月31日現在)

(就任月日順)

役職名	人数	氏名	備考(役員就任年月日)
理事長	1	滝田康雄	令和4年6月13日
副理事長	1	今泉守顕	令和4年6月13日
専務理事	1	福内浩明	令和4年6月13日
理事	12	渋谷重二	令和4年6月13日
		菅野豊	令和4年6月13日
		山口哲蔵	令和4年6月13日
		早川源一	令和4年6月13日
		平栗俊昭	令和4年6月13日
		平一彦	令和4年6月13日
		小形淳一	令和4年6月13日
		杉山隆彦	令和4年6月13日
		塚原馨	令和4年6月13日
		佐久間信博	令和4年6月13日
		一井朋和	令和4年7月4日
高橋幹雄	令和4年11月18日		
監事	3	菅家惣一郎	令和4年6月13日
		岡安廣	令和4年6月13日
		白岩靖彦	令和4年6月13日

※役員は全員非常勤

5 評議員に関する事項（令和5年3月31日現在）

（就任月日順）

役職名	人数	氏名	備考（評議員就任年月日）
評議員	10	浜田正隆	令和2年6月12日
		道下和幸	令和2年6月12日
		佐藤嘉秀	令和2年6月12日
		橋本武士	令和3年4月16日
		熊田昌由	令和3年4月16日
		七海重貴	令和3年7月30日
		後藤吉宏	令和3年7月30日
		浜津佳秀	令和4年4月21日
		鞍田炎	令和4年7月4日
		斎藤陽一	令和4年11月18日

※評議員は全員非常勤

6 職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

事務局長	事務局次長		課長	主幹	派遣職員	臨時職員	計(人)
1	1	総務企画課	1	1	1	—	7
		誘致支援課	兼務(1)	1	—	1	

7 附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月

公益財団法人郡山コンベンションビューロー

令和4年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)
及び附属明細書並びに財産目録

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,305,638	13,211,244	△ 5,905,606
普通東邦銀行	7,254,729	13,191,599	△ 5,936,870
当座ゆうちょ銀行	39,290	19,645	19,645
普通福島銀行	300	0	300
普通郡山信用金庫	10,300	0	10,300
普通福島さくら農業協同組合	300	0	300
普通須賀川信用金庫	300	0	300
普通東北労働金庫	100	0	100
普通秋田銀行	200	0	200
普通北日本銀行	19	0	19
普通ゆうちょ銀行	100	0	100
運用財産特別積立	10,000,000	10,000,000	0
流動資産合計	17,305,638	23,211,244	△ 5,905,606
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特別積立	120,633,606	120,634,185	△ 579
基財東邦銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財大東銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財福島銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財郡山信用金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財福島県商工信用組合	20,000,000	20,000,000	0
基財福島さくら農業協同組合	10,000,000	10,000,000	0
基財須賀川信用金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財東北労働金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財秋田銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財北日本銀行	633,606	633,606	0
基財大和ネクスト銀行	10,000,000	10,000,579	△ 579
基財ゆうちょ銀行	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	120,633,606	120,634,185	△ 579
(2) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	994,400	1,678,896	△ 684,496
その他固定資産合計	994,401	1,678,897	△ 684,496
固定資産合計	121,628,007	122,313,082	△ 685,075
資産の部合計	138,933,645	145,524,326	△ 6,590,681
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	3,779,500	9,092,912	△ 5,313,412
預り金	67,616	67,590	26
社会保険料	67,349	67,567	△ 218
雇用保険料	267	23	244
立替金	△ 70,823	0	△ 70,823
流動負債合計	3,776,293	9,160,502	△ 5,384,209
2 固定負債			
長期未払金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	3,776,293	9,160,502	△ 5,384,209
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	135,157,352	136,363,824	△ 1,206,472
正味財産の部合計	135,157,352	136,363,824	△ 1,206,472
負債及び正味財産合計	138,933,645	145,524,326	△ 6,590,681

財産目録
令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金		運転資金として	7,305,638
	普通東邦銀行	東邦銀行郡山営業部		7,254,729
	当座ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行		39,290
	普通福島銀行	福島銀行郡山支店		300
	普通郡山信用金庫	郡山信用金庫本店営業部		10,300
	普通福島さくら農業協同組合	福島さくら農業協同組合郡山支店		300
	普通須賀川信用金庫	須賀川信用金庫郡山支店		300
	普通東北労働金庫	東北労働金庫郡山支店		100
	普通秋田銀行	秋田銀行郡山支店		200
	普通北日本銀行	北日本銀行郡山支店		19
	普通ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行		100
	運用財産特別積立	福島県商工信用組合本店営業部	運転資金として	10,000,000
流動資産合計				17,305,638
(固定資産)				
基本財産				
	基本財産特別積立		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業財源としている。	120,633,606
	基財東邦銀行	東邦銀行郡山営業部		10,000,000
	基財大東銀行	大東銀行本店営業部		10,000,000
	基財福島銀行	福島銀行郡山支店		10,000,000
	基財郡山信用金庫	郡山信用金庫本店営業部		10,000,000
	基財福島県商工信用組合	福島県商工信用組合本店営業部		20,000,000
	基財福島さくら農業協同組合	福島さくら農業協同組合本店		10,000,000
	基財須賀川信用金庫	須賀川信用金庫郡山支店		10,000,000
	基財東北労働金庫	東北労働金庫郡山支店		10,000,000
	基財秋田銀行	秋田銀行郡山支店		10,000,000
	基財北日本銀行	北日本銀行郡山支店		633,606
	基財大和ネクスト銀行	大和ネクスト銀行郡山支店		10,000,000
	基財ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行		10,000,000
その他固定資産				
	車両運搬具			1
	什器備品			994,400
固定資産合計				121,628,007
資産合計				138,933,645
(流動負債)				
	未払金		受取補助金の返還等	3,779,500
	預り金			67,616
	社会保険料		令和5年3月分	67,349
	雇用保険料			267
	立替金		R4年末調整に伴う所得税還付金	△ 70,823
流動負債合計				3,776,293
固定負債合計				0
負債合計				3,776,293
正味財産				135,157,352

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,277	5,487	△ 2,210
基本財産受取利息	3,277	5,487	△ 2,210
受取会費	7,390,000	7,270,000	120,000
賛助会員受取会費	7,390,000	7,270,000	120,000
事業収益	5,268,700	2,784,950	2,483,750
一般事業収益	5,268,700	2,784,950	2,483,750
受取補助金等	61,190,600	53,653,980	7,536,620
受取地方公共団体補助金	41,160,600	33,578,980	7,581,620
受取民間補助金	0	45,000	△ 45,000
受取会議所補助金	20,030,000	20,030,000	0
雑収益	146,748	70,864	75,884
受取利息	300	100	200
雑収益	146,448	70,764	75,684
経常収益合計	73,999,325	63,785,281	10,214,044
(2) 経常費用			
事業費			
誘致支援活動事業費(公1)	28,805,805	18,112,892	10,692,913
旅費交通費	1,881,289	614,390	1,266,899
支払助成金	17,228,080	10,383,100	6,844,980
報償費	220,000	100,000	120,000
需用費	6,689,136	4,800,145	1,888,991
役務費	510,557	717,076	△ 206,519
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	1,639,342	792,245	847,097
什器備品減価償却額	619,801	688,336	△ 68,535
公課費	17,600	17,600	0
調査研究事業費(公2)	1,090,510	698,587	391,923
旅費交通費	328,020	41,800	286,220
支払負担金	577,000	375,500	201,500
需用費	3,190	136,200	△ 133,010
役務費	164,125	128,827	35,298
使用料及び賃借料	18,175	16,260	1,915
広報宣伝事業費(公3)	10,650,286	10,644,128	6,158
需用費	9,134,958	8,940,074	194,884
役務費	1,445,567	1,634,871	△ 189,304
使用料及び賃借料	69,761	69,183	578
管理費			
事務局運営費	28,126,226	29,298,210	△ 1,171,984
給料手当	20,030,924	20,654,524	△ 623,600
福利厚生費	4,986,456	5,200,644	△ 214,188
人材派遣費	3,085,246	3,439,442	△ 354,196
支払負担金	23,600	3,600	20,000
会議費	97,762	121,945	△ 24,183
使用料及び賃借料	97,762	121,945	△ 24,183
役務費	0	0	0
事務所費	4,878,214	5,219,431	△ 341,217
需用費	1,134,074	1,494,045	△ 359,971
使用料及び賃借料	3,427,475	3,275,118	152,357
役務費	251,970	320,883	△ 68,913
什器備品減価償却額	64,695	129,385	△ 64,690
一般事務費	1,556,994	1,354,992	202,002
旅費交通費	0	0	0
需用費	501,671	369,680	131,991
役務費	633,063	583,407	49,656
使用料及び賃借料	404,000	398,000	6,000
交際費	18,260	3,905	14,355

経常費用合計	75,205,797	65,450,185	9,755,612
当期経常増減額	△ 1,206,472	△ 1,664,904	458,432
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用合計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	△ 1,206,472	△ 1,664,905	458,433
一般正味財産期首残高	136,363,824	138,028,729	△ 1,664,905
一般正味財産期末残高	135,157,352	136,363,824	△ 1,206,472
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	135,157,352	136,363,824	△ 1,206,472

(参考資料)

令和4年度正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					法人会計 (管理費)	合計
	公1 (誘致支援)	公2 (調査・組織)	公3 (広報宣伝)	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	3,277	3,277	0	3,277
基本財産受取利息等	0	0	0	3,277	3,277	0	3,277
受取会費	0	0	0	7,390,000	7,390,000	0	7,390,000
賛助会員受取会費	0	0	0	7,390,000	7,390,000	0	7,390,000
事業収入	0	0	0	5,268,700	5,268,700	0	5,268,700
一般事業収益	0	0	0	5,268,700	5,268,700	0	5,268,700
受取補助金等	8,010,500	0	0	33,561,619	41,572,119	19,618,481	61,190,600
受取補助金(郡山市及び会議所)	8,010,500	0	0	33,561,619	41,572,119	19,618,481	61,190,600
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	146,748	146,748	0	146,748
受取利息	0	0	0	300	300	0	300
雑収益	0	0	0	146,448	146,448	0	146,448
経常収益計	8,010,500	0	0	46,370,344	54,380,844	19,618,481	73,999,325
(2)経常費用							
事業費	28,805,805	1,090,510	10,650,288	0	40,546,601	0	40,546,601
報償費	220,000	0	0	0	220,000	0	220,000
旅費交通費	1,881,289	328,020	0	0	2,209,309	0	2,209,309
需用費	6,689,136	3,190	9,134,958	0	15,827,284	0	15,827,284
役務費	510,557	164,125	1,445,567	0	2,120,249	0	2,120,249
委託費	0	0	0	0	0	0	0
使用料及び賃借料	1,639,342	18,175	69,761	0	1,727,278	0	1,727,278
負担金支出	0	577,000	0	0	577,000	0	577,000
支払助成金	17,228,080	0	0	0	17,228,080	0	17,228,080
什器備品減価償却額	619,801	0	0	0	619,801	0	619,801
公課費	17,600	0	0	0	17,600	0	17,600
管理費	10,685,480	404,523	3,950,712	0	15,040,715	19,618,481	34,659,196
給料手当	9,269,257	350,909	3,427,096	0	13,047,262	6,983,662	20,030,924
福利厚生費	1,416,223	53,614	523,616	0	1,993,453	2,993,003	4,986,456
人材派遣費	0	0	0	0	0	3,085,246	3,085,246
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
需用費	0	0	0	0	0	1,635,745	1,635,745
役務費	0	0	0	0	0	885,033	885,033
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	3,929,237	3,929,237
負担金支出	0	0	0	0	0	23,600	23,600
交際費	0	0	0	0	0	18,260	18,260
什器備品減価償却額	0	0	0	0	0	64,695	64,695
経常費用計	39,491,285	1,495,033	14,600,998	0	55,587,316	19,618,481	75,205,797
当期経常増減額	△ 31,480,785	△ 1,495,033	△ 14,600,998	46,370,344	△ 1,206,472	0	△ 1,206,472
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 31,480,785	△ 1,495,033	△ 14,600,998	46,370,344	△ 1,206,472	0	△ 1,206,472
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 31,480,785	△ 1,495,033	△ 14,600,998	46,370,344	△ 1,206,472	0	△ 1,206,472
一般正味財産期首残高							136,363,824
一般正味財産期末残高							135,157,352
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高							135,157,352

令和4年度計算書類に関する注記

1 重要な会計方針

固定資産の減価償却について
有形固定資産については、定率法による減価償却を実施している。

2 基本財産の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	120,634,185	458	1,037	120,633,606

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区 分	名 称	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
車両運搬具	ハイエース	356,400	356,399	1	H26.12月取得

区 分	名 称	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
什器備品	プロジェクター ②	204,120	204,119	1	H28.3月取得
	デジタル サイネージ	342,144	342,143	1	H27.8月取得
	PC(5台)	517,550	452,855	64,695	R2.3月取得 R2.4月供用開始
	サーマルカメラ ①	767,800	546,673	221,127	R2.9月取得 R2.10月供用開始
	サーマルカメラ ②	649,000	415,360	233,640	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	プロジェクター ③	227,700	145,728	81,972	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	プロジェクター ④	229,900	147,136	82,764	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	サーマルカメラ ③④⑤	517,000	206,800	310,200	R3.8月取得 R4.4月供用開始
合計		3,455,214	2,460,814	994,400	

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額、実績額及び返還額は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称		交付者	交付額	実績額	返還額
地方 公 共 団 体	運営補助金	郡山市	23,335,000	23,335,000	0
	コンベンション 開催助成補助金	郡山市	8,990,000	6,764,500	2,225,500
	スポーツコンベンション 開催助成補助金	郡山市	2,800,000	1,246,000	1,554,000
	コンベンション参加者宿泊・周 遊促進事業商品券	郡山市	9,815,100	9,815,100	0
会 議 所	運営補助金	郡山商工会議所	4,869,345	4,869,345	0
	派遣職員人件費 補助金	郡山商工会議所	15,160,655	15,160,655	0
合 計			64,970,100	61,190,600	3,779,500

5 各金融機関の普通預金残高額は次のとおりである。

①東邦銀行郡山営業部	7,254,729円	⑥須賀川信用金庫郡山支店	300円
②大東銀行本店営業部	0円	⑦東北労働金庫郡山支店	100円
③福島銀行郡山支店	300円	⑧秋田銀行郡山支店	200円
④郡山信用金庫	10,300円	⑨北日本銀行	19円
⑤福島県商工信用組合本店営業部	0円	⑩大和ネクスト銀行	0円
⑥福島さくら農業協同組合本店	300円	⑪ゆうちょ銀行	100円

令和4年度監査報告書

私たち監事は、当財団の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果は、当財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和5年4月29日

公益財団法人郡山コンベンションビューロー

監事 岡 安廣

監事 白岩 靖彦

監事 若家 悠一 評

原本には、この部分に個人印が押印されています。

公益財団法人郡山コンベンションビューロー

理事長 滝田 康雄 様